

平成 1 7 年 7 月

## 試験研究業務月報



茎疫病の発生しやすい株元付近に粉剤を重点的に散布

### ダイズ及びエダマメの茎疫病防除に銅水和剤を登録拡大

梅雨期に発生しやすい茎疫病は、ダイズ及びエダマメを萎凋・枯死させるため、生産の阻害要因となることがあります。

平成 1 5 年にこれまで茎疫病に卓効のあったサンドファン C 水和剤が販売中止になったことから、当時の病害虫専門技術員を通じて兵庫県と共同で代替剤として銅水和剤(Z ボルドー粉剤 DL 及び撒粉ボルドー粉剤 DL)の登録拡大に向けた試験を実施しました。

その結果、防除効果が認められたので、Z ボルドー粉剤 DL は平成 1 6 年 1 2 月 2 2 日付けで、また、撒粉ボルドー粉剤 DL は平成 1 7 年 7 月 2 0 日付けで「ダイズ及びエダマメの茎疫病」に登録が拡大されました。

また、現在、ダイズ及びエダマメの茎疫病に対する登録拡大に向けて、ランマンフロアブル等 3 薬剤を供試して薬効、薬害試験を行っています。

農業総合研究所